



娘と祖父母に多様性教えるには？

保育園に通う3歳の娘と祖父母のことで相談です。先日、娘と話していると「黒は男の子の色で、ピンクは女の子の色だよ」と言うので驚きました。ジェンダー平等や多様な生き方を尊重する時代です。私も夫も性別で物事を決めつけないようにしています。気になるのが近くで暮らす祖父母の影響。「男は仕事、女は家庭」という価値観が主流だった世代だからか、娘に「女の子だから〇〇しようね」と話します。無自覚なのが悩ましいです。娘は祖父母が大好きで一緒に過ごす機会も多いです。上手に理解してもらう方法がありますか。

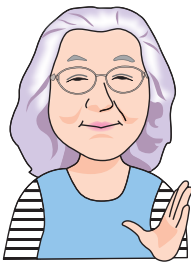
先生、教えて！

子育て・教育相談コーナー



仙台市青葉区
30代・会社員
からの質問

●回答してくれた人 高野 幸子さん



たかの・さちこ 宮城県亘理町出身。仙台市宮城野区の福室希望園園長を経て、2022年4月から社会福祉法人希望園の3保育園の統括責任者。宮城県保育協議会顧問も務める。

この20年ほどで、保育の現場はジェンダー平等を意識した対応に変わりました。運動会では男女一緒かけっこしますし、子どものけんかで保育士が「男の子だから泣かないんだよ」と言うことはありません。社会の動きに対応し、子どもが心身ともに健やかに成長する保育を心がけています。

相談者が指摘する通り、祖父母世代に当たる70、80代は「男は台所に入らない」「女性らしくふるまって」と言われて育ちました。すぐに頭を切り替えて行動するのは難しいかもしれません。お母さんがお子さんへの影響を心配する気持ち、よく分かります。

毎日のように新聞やテレビで

急がず根気よく伝えて

ジェンダーに関する話題が取り上げられています。メディアなどを利用してそれとなく「今はそういう時代だよ」と繰り返し伝えてみてはどうでしょう。運動会に招いてお孫さんが男女の区別なく元気に走る様子を見てもらうのもいいですね。急に理解してもらおうと思わず根気よく、がポイントです。

頭ごなしに否定すると、親子と祖父母の間に溝ができてしまいます。お孫さんとは良好な関係とのこと。長く付き合っていくのですから、かわいい孫から否定されたら悲しいですよ。

焦らなくても大丈夫。お子さんも成長するにつれて理解してくれると思います。

このコーナーは保護者からの子育てや教育についての相談を募集しています。メール、郵送のほかQRコードから応募できます。

▶記入事項 氏名、年齢、職業、住所、家族構成、電話番号、メールアドレス

▶宛先 〒980-8660 河北新報社
こども新聞係。メールアドレスkyopro@po.kahoku.co.jp



河北春秋ノート

「河北春秋」は論説委員が、政治、経済、文化、地域ニュースなど幅広い視点で筆者の意見を織り交ぜて執筆しています。



「河北春秋」を書き写して自分だけのコラムノート作りませんか



好評発売中!!

毎日続ければ脳が活性化!

1冊 (1ヵ月分)
130円 (税込み)

- 脳トレ**
コツコツ続けると…。集中力が身に付きます
- 入試に**
読み解く、伝える…。国語力が高まります
- 就職に**
筆記、面接、小論文…。時事問題は必須です